

URA 研修  
研修実施要項  
2025 年度

Core レベル

研修に関する重要事項が記載されています。  
お申し込みの前に必ずお読みください。

2025 年度	研修レベル	申込期間	受講期間	備考
前期	Core レベル	2025/7/11～ 2025/7/28	2025/8/1～ 2025/9/14	

※前期は 4 月 1 日から 9 月 30 日，後期は 10 月 1 日から翌 3 月 31 日です。

※研修スケジュールは変更になる可能性があります。

(参考)

2025 年度	研修レベル	申込期間	受講期間	備考
前期	Fundamental レベル	2025/4/10～ 2025/4/27	2025/5/1～ 2025/6/14	
後期	Fundamental レベル	2025/10/10～ 2025/10/27	2025/10/31～ 2025/12/14	

※研修スケジュールは変更になる可能性があります。

2024 年 11 月 15 日版

国立研究開発法人科学技術振興機構



(はじめに)

本研修は、国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）の「リサーチ・アドミニストレーター（URA）等のマネジメント人材の育成に係る研修」として、一般社団法人リサーチ・アドミニストレーション協議会（以下「RA 協議会」という。）が委託を受け、実施するものです。RA 協議会は、令和3年度から5年度に文部科学省科学技術人材育成費補助金「リサーチ・アドミニストレーター等のマネジメント人材に係る質保証制度の実施（以下「URA 質保証事業」という。）」の下、URA スキル認定制度実施機関として設立された一般社団法人リサーチ・アドミニストレータースキル認定機構（以下「URA スキル認定機構」という。）が使用したシステム（以下「URA 研修サイト」及び「受講システム」という。）を構築しました。本研修はそのシステムを活用して実施します。本研修の受講希望者は、この実施要項を熟読し、かつ、利用規約等の定めを遵守する必要があります。

(目的)

本研修は、URA 質保証事業で培われた研修科目の体系とそれに合わせた研修教材及び履修システムを用いて、URA 等が業務遂行能力を高めるために必要な知識・理解力を得ることを目的としています。

本研修は、Fundamental レベル及び Core レベルの2つのレベルで構成されていますが、この実施要項は Core レベルを対象としています。

なお、URA スキル認定機構が実施するURA等の質を保証するための認定審査において、本研修の修了(Fundamental レベル及び Core レベル)が申請要件として求められています。

この実施要項で使用する用語の説明は次のとおりです。

- ・URA 研修サイト：研修の申込みや受講履歴の確認ができます。
- ・受講システム：オンデマンド研修を受講する際に「URA 研修サイト」からアクセスします。動画の視聴や確認テストの受験ができます。
- ・前期：4月1日から9月30日
- ・後期：10月1日から翌3月31日

(関連サイト)

国立研究開発法人科学技術振興機構（人材育成プログラム）

URL: [https:// www.jst.go.jp/innov-jinzai/program/ura/index.html](https://www.jst.go.jp/innov-jinzai/program/ura/index.html)

URA 研修 URA 研修サイト

URL: [https://www.crams.or.jp/system/jst\\_uratraining.php](https://www.crams.or.jp/system/jst_uratraining.php)

## Core レベル

Core レベルは、Fundamental レベルの内容を理解していることを前提に内容が構成されています。そのため、Core レベルの受講対象者は Fundamental レベルを修了した人です。また、Core レベルは URA として数年の業務経験を有している人を対象者として想定しています。ただし、人によって業務が様々であり、全ての科目に関連する業務経験を有することは想定していません。

Core レベルにおいても、Fundamental レベルと同様に、広範な URA に関する知識を体系的に学習することを目的としているため、全科目（15 科目）の受講を求めます。各科目の内容は URA スキル認定機構の web サイト上に掲載されているシラバス（URL: <https://www.crams.or.jp/syllabus/>）で確認することができます。

※Core レベルの修了は URA スキル認定機構の認定 URA の申請要件となっています。認定 URA の認定を希望する場合は、Core レベルを受講し、修了する必要があります。

### (1) スケジュール

2025 年度	研修レベル	申込期間	受講期間	備考
前期	Core レベル	2025/7/11～ 2025/7/28	2025/8/1～ 2025/9/14	

※研修スケジュールは変更になる可能性があります。

### (2) 受講対象者

Fundamental レベルを修了した人であれば URA に限らず、大学等における研究支援業務に興味関心のある大学・企業等の研究者、事務職員、大学院生等、どなたでも受講できます。

#### 【URA スキル認定機構が 2023 年度までに実施した研修を受講した人の受講履歴について】

2023 年度中に URA スキル認定機構の研修・審査ポータルに登録した場合は、2023 年度までのユーザー情報及び研修受講履歴は、2024 年度から URA スキル認定機構が運用する URA 研修サイトに引き継がれます。なお、過去に URA スキル認定機構が実施した Core レベルの研修を受講し、不合格科目がある人は、不合格科目の再受講期間内（最初の受講期の次の期から 3 期）に限り無料で再受講が可能です。

### (3) 受講方法

- PC 等を用いたオンデマンド形式による受講（受講にはインターネット環境が必要です）。
- スマートフォン等でも受講可能ですが、資料のフォントサイズ等を考慮し、PC での受講を強く推奨します。
- 推奨ブラウザは Google Chrome 又は Microsoft Edge の最新版です。

(4) 受講人数

制限なし

(5) 受講申込方法

URA 研修サイトへお進みの上、お申し込みください。

([https://www.crams.or.jp/system/jst\\_uratraining.php](https://www.crams.or.jp/system/jst_uratraining.php))

初めて利用する人はユーザー登録が必要です。

なお、ユーザー登録時に URA スキル認定機構への情報提供に同意されなかった場合、当該年度の受講履歴は消去されます。次年度以降に認定審査の申請を計画している方は、必ず URA スキル認定機構への情報提供に同意してください。同意されなかった場合、改めて Fundamental レベルから受講いただく可能性がありますので、ご注意ください。

また、申込期間経過後は、いかなる理由があっても受講申込み及び受講申込みのキャンセルはできませんので、申込期間に注意してください。

【注意事項】

「@crams.or.jp」のドメインからのメール受信ができるようにしてください。

(6) 受講料

無料（再受講も含む。）

(7) 受講に関する注意事項

- 科目の内容や講義時間はシラバスに記載されています。  
(URL: <https://www.crams.or.jp/syllabus/>)
- 確認テストの受験時間も含め、受講期間内に全ての受講・受験が完了するよう計画的に進めてください。なお、講義は、受講期間中は複数回視聴可能です。
- 申込者本人のみが受講可能です。
- 研修は、URA 研修サイトとは別の受講システム上で受講します。(別途ログイン (ID/パスワードは URA 研修サイトと同じ) が必要です)。
- 受講内容(確認テストを含む)の録画(キャプチャの取得を含む)及び録音は禁止です。
- 科目受講に必要となる教材は、受講システム上に掲載されます。ダウンロードした教材の利用は本人限りとし、二次利用は一切認めません。なお、受講期間経過後に教材のダウンロードはできません。
- 講義内容に関する質問は受け付けません。
- さらに知識を深めたい場合は、参考文献を参照してください。

※受講に際しての注意事項、利用規約に定める禁止事項が守られなかった場合、本レベルの受講履歴、修了認定が取り消されることがあります。場合によっては、違反の事実が判明

して以降 3 年間、再度の受講を認めないこともありますので、自身の行為に責任を持って受講してください。

#### (8) 確認テスト

- 各科目受講後、全ての科目について確認テストを受験してください。確認テストの受験時間は受講時間とは別に設定されています。Core レベルの確認テストの実施時間は 1 科目あたり 30 分です。出題数は 10 問で 1 問 10 点、全て選択式の全問題が同時に表示される形式です。
- 各科目の合格点は 80 点以上です。最初の受験で不合格になった科目については、受講期間内に科目ごと 1 回に限り確認テストの再受験を認めます。再受験も受講期間内に受験してください。受講期間内に再受験がなされなかった場合の救済措置はありません。
- 確認テストは受験を開始すると時間計測が自動的に始まり、途中で止めることはできません。受験開始前に画面に表示される注意事項等をきちんと読み、確認してから受験を開始してください。
- 受験者に対して問題ごとの正誤を表示します。確認テストの正答・解説は開示しません。
- 確認テストに関する質問等は受け付けません。
- 確認テストはシステムの設定の都合上、2 回受験可能で、最後に受験した際の得点が記録される仕様になっています。1 回目の受験で合格点に達した人が誤って 2 回目を受験した場合は、2 回目の点数が記録として用いられますのでご注意ください。1 回目の受験で合格していたにもかかわらず、2 回目を誤って受験し、合格点に達しなかった場合は、不合格扱いになります。したがって、1 回目で合格点に達した場合は、誤って 2 回目の受験をしないよう十分注意してください。

#### (9) Core レベルの修了要件

全科目 (15 科目) の確認テストを受験し、15 科目中 12 科目以上で合格 (80 点以上) すること。ただし、残る不合格科目についても 60 点以上の得点であること。

今回の受講で Core レベルの修了要件に満たなかった場合は、次期以降の受講期において不合格科目のみを再受講・受験し修了要件を満たすことができれば、Core レベルを修了することができます。再受講の受講料も無料です。

不合格科目の再受講可能期間：最初の受講期の次の期から 3 期 (2027 年 3 月 31 日まで)

#### (10) 確認テスト結果、受講結果確認と研修修了証発行

- 科目ごとの確認テストの受験結果は、受験終了後直ちに受講システム (問題ごとの正誤) で確認できます。また翌日以降に、URA 研修サイト (科目ごとの得点) で確認できます。

- 研修受講結果は、受講期間終了後、URA 研修サイトで開示されます。(受講期間終了後にメールで結果の確定を通知します。)
- 修了証の発行は、前記同様、受講期間終了後に発信されるメール通知をもって、URA 研修サイトから行うことができます。

#### (11) 修了証の有効期間と合格科目の有効期間

研修修了証の有効期間は、修了した期を含め 10 期（5 年間）です。

合格科目の有効期間は、最初の科目に合格した受講期を含め 4 期です。最初の科目に合格した受講期を含めて 4 期以内に修了できなかった場合は、合格科目の効力も喪失します。

#### (12) 個人情報の取扱いについて

本研修に係る個人情報の取扱いについては、RA 協議会、URA スキル認定機構、JST それぞれのプライバシーポリシー及び個人情報保護規程に基づき適正に取り扱います。

個人情報の使用目的：本研修の実施、URA スキル認定制度での活用（URA 認定希望者のみ）、事業の紹介等

#### (13) 不正行為に対する措置

RA 協議会は、不正行為には、以下のとおり厳しい態度で臨みます。

- 1 RA 協議会は、次の 1) から 4) に定める不正行為を行った者に対し、2 から 4 に定める措置を取ります。
  - 1) 受講者が、当人以上の者と共に、研修を受講し、又は確認テストを受験した場合
  - 2) 受講者が、当人以上の者に研修を受講させ、又は確認テストを受験させた場合
  - 3) 受講者又は受講者であった者が、当人が受講した研修の教材を当人以上の者に提供した場合。又は当人が受験した確認テストの質問及び回答を、当人以上の者に漏らした場合
  - 4) 受講者が、URA 研修サイト掲載の利用規約に定める禁止事項に違反した場合
- 2 RA 協議会は、前記 1) から 4) に定める行為を行った者及び当該行為に関わった者であって、全部又は一部の科目を合格した者について、当該合格判定の全て及び修了判定を取り消します。
- 3 RA 協議会は、前記 1) から 4) に定める行為を行った者及び当該行為に関わった者であって、研修を受講中の者にあっては直ちに受講を停止します。
- 4 RA 協議会は、前記 1) から 4) に定める行為を行った者及び当該行為に関わった者に対し、当該行為が明らかになった期の次の期から 6 期（3 年）の間、新たな研修の受講を受け付けないこととします。
- 5 RA 協議会は、2 から 4 に定める事態が生じた旨を公表します。

(14) 更新情報等の掲載場所

本研修の実施に関わる更新情報や URA 研修サイト及び受講システムの操作方法等については、JST の web サイトもしくは URA 研修サイト上で随時公開します。受講を検討されている人は、こまめに JST 等の web サイトを確認するようにしてください。

関連するリンク先一覧

国立研究開発法人科学技術振興機構（人材育成プログラム）

URL: [https:// www.jst.go.jp/innov-jinzai/program/ura/index.html](https://www.jst.go.jp/innov-jinzai/program/ura/index.html)

URA 研修 URA 研修サイト

URL: [https://www.crams.or.jp/system/jst\\_uratraining.php](https://www.crams.or.jp/system/jst_uratraining.php)

URA 研修 シラバス

URL: <https://www.crams.or.jp/syllabus/>

一般社団法人リサーチ・アドミニストレーション協議会

URL: <https://www.rman.jp/>

一般社団法人リサーチ・アドミニストレータースキル認定機構

URL: <https://www.crams.or.jp/>

URA スキル認定制度 研修・審査ポータル

URL: <https://www.crams.or.jp/system/>

以下、空白